



# WJコアボーリング工法

## 【工法説明】

近年コンクリート建造物の老朽化が進み、既設コンクリート建造物に対する補修・補強工事が進んでおります。そのなかでもウォータージェット表面処理・はつり・削孔・切断等の技術も格段に進んでおります。しかしWJ削孔技術は作業効率・コスト・過大設備により採用が進んでおりませんでした。当研究会ではウォータージェット削孔技術に高い作業効率を追求した独自のシステムで問題点を解消しました。WJコアボーリング工法で新たな補修・補強工法が広がると確信しております。

## WJコアボーリングシステム



## 特徴

- ① 従来のWJ削孔システムよりコンパクト
- ② コアボーリングと同様、通常足場で施工
- ③ 鉄筋を切断・損傷をさせない
- ④ 壁式橋脚を貫通
- ⑤ 削孔穴は適度の凹凸があり補修材の付着強度が非常に高い
- ⑥ 高圧・小水量ポンプにて高い削孔能力
- ⑦ PC鋼線を傷めず削孔が可能

## 施工場所

- コンクリート版及び壁への削孔
- 壁式橋脚中間拘束アンカー工
- 横締めPC鋼棒定着用孔



厚さ1mを貫通



鉄筋を損傷させない

